

# CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学  
学報

JANUARY  
2024  
NO. 121

## contents

NiAS Times  
地域・産学連携  
講演会  
話題人  
特集 臨床工学技士国家試験 受験対策  
NiAS Topics  
新スタッフ紹介  
未来創造寄付金  
附属高等学校ニュース  
information



CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学学報 No.121 2024年(令和6年)1月  
編集・発行 長崎総合科学大学 入試広報係 〒851-0193 長崎県長崎市網場町536 TEL.095-838-5131 <https://nias.ac.jp/>

## 2024(令和6)年度 入試のご案内

■大学入試案内

## Information

項目	一般選抜			共通テスト利用選抜			総合選抜
	I 期	II 期	III 期	I 期	II 期	III 期	
出願期間	1/9(火) 1/26(金) <b>必修</b>	2/13(火) 3/5(火) <b>必修</b>	3/11(月) 3/18(月) <b>必修</b>	1/9(火) 2/2(金) <b>必修</b>	2/13(火) 3/7(木) <b>必修</b>	3/11(月) 3/19(火) <b>必修</b>	1/9(火) 3/18(月) <b>必修</b>
試験日	2/3(土)・2/4(日)	3/9(土)	3/21(木)	—	—	—	2/4(日)、3/9(土)、3/21(木)
合格発表日	2/13(火)	3/15(金)	3/23(土)	2/13(火)	3/15(金)	3/23(土)	2/13(火) 3/15(金)、3/23(土)
入試科目等	2科目 ◎1時間目(下記科目から1科目選択) 国語(国語総合(近代以降の文章) 物理、化学、生物 外国語 (コミュニケーション英語Ⅰ + コミュニケーション英語Ⅱ) ◎2時間目 数学		数学および面接 ◎1時間目 数学 ◎2時間目 面接	4科目(工学部)または3科目(総合情報学部) 1. 国語(近代以降の文章) 2. 地理歴史・公民 (世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現代社会、 倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」) 3. 数学①(数Ⅰ、数Ⅰ・数A) 4. 数学②(数Ⅱ、数Ⅱ・数B、情報関係基礎) 5. 理科②(物理、化学、生物、地学) 6. 外国語(英、独、仏、中、韓)[英語はリスニングを含む]			プレゼンテーション 面接
試験場	本学、佐世保、五島 那覇、鹿児島、宮崎 大分、熊本、佐賀 福岡、松山、広島 大阪、東京	本学、鹿児島 福岡、広島 大阪、東京	本学	—	—	—	本学
検定料	28,000円			13,000円			30,000円

### 学費サポート制度(特待生制度・優待生制度)

#### 特待生 A1 授業料を全額免除(4年間)

国立大学よりも安い学費

共通テスト利用選抜または一般選抜(I期・II期)にて選考  
対象人物に優れ、成績上位の者 ※成績不良等で取り消し有

#### 特待生 A2 授業料1/2免除(4年間)

共通テスト利用選抜または一般選抜(I期・II期)にて選考  
対象人物に優れ、特待生A1に次ぐ成績上位の者 ※成績不良等で取り消し有

#### スポーツ特待生 総合選抜にて選考

対象 スポーツにおいて優秀な成績を取り、それを本学で発揮しようとする者。  
ただし、対象競技種目はサッカー。授業料の半額を免除します。  
※成績不良等で取り消し有

#### 特待生 B1 授業料を全額免除(4年間)

国立大学よりも安い学費

総合選抜にて選考

対象 高度な特技・資格を有し、それを本学で発揮しようとする者 ※成績不良等で取り消し有

#### 特待生 B2 授業料1/2免除(4年間)

総合選抜及び外国人留学生入試にて選考

対象 高度な特技・資格を有し、それを本学で発揮しようとする者又は  
外国人留学生で成績優秀な者 ※成績不良等で取り消し有

#### 在学生の優待制度

3年生または4年生で学力および人格が優れた者に対して授業料を免除します。  
3年生は2年次までの成績、4年生は3年次までの成績が選考対象となります。  
(3年次で優待生に採用された者も、4年次には再度選考となります)

### ■大学院入試案内

工学研究科 修士課程/博士課程

■附属高校入試案内

令和6年4月入学者(二次募集)		特別入試				一次入試(併願)	二次入試(専願)
願書受付期間	2/5(月) ▶2/15(木) <b>必修</b>	一般推薦試験(専願) A・B特待	スポーツ文化活動推薦試験(専願) A・B特待	専願試験 B特待	併願試験 一般	一般	一般
学力試験 (修士課程のみ)	2/28(水)	12/14(木)▶1/10(水) <b>必修</b>				1/22(月) ▶2/2(金) <b>必修</b>	3/6(水) ▶3/15(金) <b>必修</b>
面接	2/29(木)	1/18(木)				2/6(火)	3/16(土)
試験場	本学 (詳細は受付後通知)	会場	出島メッセ長崎			本校	本校
合格発表	3/6(水)	試験科目	基礎学力検査(国・英・数の総合問題)・集団面接			基礎学力検査 (国・英・数)・個人面接	作文(600文字程度)・ 個人面接
入学検定料	30,000円	合格発表	1/23(火)			2/9(金)	3/16(土)
		受験料	12,000円			12,000円	12,000円

### テレメールで資料請求

本学募集要項と入学願書は、テレメール(インターネット)でも請求できます。  
インターネットでテレメールにアクセスし、ガイダンスに従って請求してください。

インター  
ネット

<http://telemail.jp>  
※パソコン・スマホ共通

バーコード  
利用

スマホ等から  
読み取って  
ください。



きわめる。拓く。創り出す。  
NAS 長崎総合科学大学  
Nagasaki Institute of Applied Science

NAS 長崎総合科学大学  
きわめる。拓く。創り出す。

〒851-0193 長崎県長崎市網場町536  
Tel: 095-838-5121 / Fax: 095-839-3113  
E-mail: adm@nias.ac.jp  
入試広報係 0120-801-253(フリーダイヤル)  
ホームページ <https://nias.ac.jp/> f @nias.ac.jp @nias



新型コロナウイルスが蔓延し始めた高校生活は、すべての行事が制限ありでの開催あるいは中止となり、多くの思い出が失われてきました。大学に入学してからそれは変わらず、オンラインでの授業や外出を控える、マスク着用、感染者の増加など、先の見えない生活の繰り返し、大学生活の醍醐味でもあるアルバイトやサークル活動、飲み会も制限されさささ失われつつありました。

しかし、制限下の生活の中で運動したい、遊びたい、コロナが落ち着いたら旅行に行こうなどの感情が芽生えました。今年から行動制限が緩和され、元の生活に戻つつある中で、造大祭は大学の一大イベントであり、地域の方も楽しみにしておられる行事。だからこそ、思いっきり楽しめる、笑顔あふれるそんな場所を作りたいと思いました。今年の造大祭実行委員は、私も含めて、初めて経験することばかりで、キッチンカーの手配やゲストのスケジュール調整などの作業が中々進まない時期もありましたが、協力し合い乗り越えることができました。例年よりも少ないメンバーで個々の負担も度重なる中で、昨年よりも1.5倍の来場者を迎えることができたことはとても良かったです。私は毎年実行委員を務めており、実行委員は大変というイメージが強いですが、大変さよりも楽しさが勝つ、笑顔の絶えない明るいところや今年も多くの方々から感謝の気持ちを頂き、造大祭を開催できて良かったと心の底から思いました。今後も多くの方々を楽しめるより良い造大祭になっていければと思います。(工学部工学科建築学コース 3年 下山 竜生さん(造大祭実行委員長))

# Nias Times

第59回  
(11月4日、5日)

## 造大祭



### 2023(令和5)年度前期 工学部卒業証書授与式(9月20日)



工学部卒業証書授与式が、本学グリーンヒルキャンパスにて行われました。式では、黒川学長より卒業生に卒業証書が授与され、式辞で「今日のこの卒業式までに学んできたことをしっかりと踏まえ、社会人となったときに、後輩に語れるように、人生の糧にしてください」と社会人となる卒業生へ激励の言葉を贈りました。

### 2023(令和5)年度 大学院後期入学式(9月20日)



2023(令和5)年度 大学院後期入学式が本学グリーンヒルキャンパスにて行われました。本学へ入学した社会人大学院生の荒金卓也さん(工学部研究科博士課程総合システム工学専攻(写真左))は「白杣造船所に入社後、主として船舶の建造、特にケミカルタンカーの建造に従事しています。現在弊社では希少資源であるNi(ニッケル)を低減し、耐食性や強度が優れている二相ステンレス鋼板を国内で初採用したケミカルタンカーの連続建造をしています。大学院に入学することの最大のメリットは、先生方のご指導によりこれまで実作業で取り組んできたことから得られた事、これから更に知見を深めていくための取り組みと内容および結果を最終的に一つの成果物として残せることです。その知見を実造船現場で生かし、さらに国内ケミカルタンカー建造造船所への展開を図ることができれば、国外造船所に対する競争力向上に繋がると考えています。また、在学中は学生さんとの交流を図り造船の魅力も伝えていきたいと思います。」と大学院への入学について話しました。

### 2023年度 第26回 全国高校生設計アイデアコンテスト



第26回全国高校生設計アイデアコンテスト(工学部工学科建築学コース主催)は、「坂道の休憩所」をテーマに作品を募集しました。その結果、全国の高校・高専から111作品が寄せられ、これまでにない応募数となりました。応募いただきました作品は、どれもユニークで、実用的なものからアイデアに富んだものまで多様であり、応募者の努力や苦勞が感じられました。また、運動中や散歩中だけでなく、通勤、通学の際に、実際に立ち寄りたと思える休憩所が多くありました。審査は一次審査として、各教員が最大10件を選定して投票し、本学学生の投票も加味しました。さらに一定の得票を得た作品を対象に、受賞に相応しい作品を慎重に審査し、最優秀賞1件、優秀賞2件、入賞5件を選定しました。

最優秀賞『自然の湯』 静岡県立浜松工業高等学校(1学年) 植田 真綺さん  
担当教員:藤井 邦光先生

### 2023年度 仕事研究セミナー ～学生×OB・OG 仕事のカタリ場～(12月6日)

各業界から様々な職種の本学卒業の先輩社会人を招待して、採用担当者には聞けない、社会人の本音の話を通して、大学生活が就職活動や社会人生活においてどのように役立つのか、これからの大学生活の意義や過ごし方について具体的に考えるきっかけづくりを目的として、各教室に、コースごとに分かれて、WEB形式で開催しました。セミナーでは、司会者(4年生)が「学生時代にやっておけばよいこと」「就活で失敗したこと」「仕事への魅力・やりがい」などを対話形式で質問し、社会人となった本学卒業生は、学生たちの話に親身に耳を傾け、わかりやすく丁寧にアドバイスをしていました。

### 2023年度 防災訓練(9月21日)

橋湾を震源とする地震発生および本学本館厨房での火災を想定して、グリーンヒルキャンパス各建物を対象にした一斉避難訓練を実施しました。天候不良により、一時避難場所までの分散型の避難訓練となりましたが、全1年生および多数の学生が参加したこと、ならびに館内放送、避難誘導を含む通報、消火、避難、救出各班の自衛消防隊の訓練を行うことができ、学生・教職員各位の防災意識向上に繋がりました。



### オープンキャンパス(7月23日、8月20日、9月24日)

グリーンヒルキャンパス及びシーサイドキャンパスにて、「OPEN CAMPUS 2023」を開催しました。2学部8コースそれぞれの特徴をギュッと濃縮した体験型オープンキャンパスは、本学の「ものづくり」を一日で体感できます。実際の講義で使用している装置の見学やマイクロカー・電気自動車の試乗、VR・プログラミング及び学生食堂でのランチ試食などを体験していただきました。また、就職、奨学金、一人暮らし情報などの相談コーナーも充実しており、保護者の皆様への進学相談会も同時に開催しました。



## Topics スポーツ大会(10月22日)



私たちはコロナウイルスの影響もあり、今までスポーツを通して友情を育む場があまりありませんでした。そこで体育会としてコロナ前のようにスポーツを楽しんでもらい、他学年や他学部の、学生とも交流を持ってほしいと思い、このスポーツ大会を計画しました。昨年度はバレーのみの競技だったが、今年度はバレー、卓球、バスケットボール、ドッチボールの4競技に増やし、全ての参加者が活躍できるよう工夫しました。計画から実施までうまくいかないことがたくさんありましたが、体育会役員や運営を手伝ってくれた同じコースのみんなのおかげで、スポーツ大会を成功させることができました。スポーツ大会ではたくさんの笑顔と友情を見せていただき、スポーツをすることの大切さ、スポーツを通じて深まる絆を感じることができました。今後はもっと認知度を上げ、よりよいものにしていけたらと思います。(工学部工学科医療工学コース 3年 峯 陵馬さん(体育会会長))



# 地域

# 産学官連携

ものづくり体験2023 (8月11日)

長崎総合科学大学サイードキャンパスにて、小中学生を対象に「ものづくり体験2023」を開催しました。小中学生に理工系分野の楽しさを伝え、興味や関心を引き出すことで、県内の理工系人材の育成を目指し、また、家庭では難しい実験や体験の場を提供して、親子でのふれあいの機会としています。参加した保護者からは、「親子でコミュニケーションをとりながら作品作りができました」「子供にすくすくいい経験をさせてもらえて見てワクワクしました！」「また、体験した小中学生からは、「時間が足りなかった」「自分で考えたことがその通りに動く」「自分の力で実験ができた」と理工系分野の楽しさに気づいていただけたのではないかと思います。500名を超える小中学生及び保護者が参加し、イサハ電子(株)を始め、高山陶器 西海陶器、みやまき整骨院の協力のもと、大盛況のイベントとなりました。(主催:長崎総合科学大学、共催:イサハ電子株式会社、後援:長崎県、九州西部地域大学、短期大学連合産学官連携プラットフォーム(QSP))



## 軍艦島 研究プロジェクト 「ザ・ハシマXRプロジェクト」

かつて炭鉱の島として栄えた端島(軍艦島)の住生活を最先端技術XRやイラストなどによる可視化や仮想空間活用の検証を行うため、橋本彼路子研究室(建築学コース)、山路学研究室(マネジメント工学コース)は、Dr. Christopher Gerteis(東京大学東洋文化研究所 准教授)、中村享一氏(建築家、本学卒業生)など国際的・分野横断的なチームと協力して取り組んでいます。



### 海のモノでモノづくりと 海中探検ワークショップ

#### 海中探査ロボットで長崎の海を のぞいてみよう!! (8月25日)

長崎市伊王島開発総合センターにて「海のモノでモノづくりと海中探検ワークショップin伊王島」を開催しました。児童23名と保護者12名が参加し、午前中は学生が海岸清掃で集めた「シーグラス」等を用いて、万華鏡とフォトフレームの工作を行い、午後からは「水中ロボットを用いた海中観察」「ユニ割体験」「海岸での漂着物観察」等の野外活動を行いました。(令和5年度 長崎県次世代基幹産業育成事業費補助金を活用して実施)



### 『松岡和彦教授および船舶工学コース、機械工学コースの学生が活躍』

#### 伊王島豊漁祭(10月29日)

伊王島沖ノ島漁港にて「伊王島日の出カマス豊漁祭」が開催され、本学からは、吹奏楽部がステージで演奏をし、海のものワークショップでは、LNG船の作り方を学ぶ「ブロック組み立て」を、水中ロボット操作体験では、海中探査ロボットで水中をのぞく「ROV操縦体験」を実施しました。



#### 体験学習 「NiASセミナー」(10月11日)

長崎明誠高等学校1年生の皆さんに、大学授業の雰囲気を実際に感じていただき、さらに高校では体験できないより専門的な最新の研究成果などについて、わかりやすく授業をおこないました。中道隆広准教授(生命環境工学コース)「実機を用いた分析装置の紹介」松岡和彦教授(船舶工学コース)「造船技術シミュレーターによる船の建造体験」溶接・塗装の建造作業」



#### 西海市と長崎総合科学大学が 連携協定を締結(9月21日)

西海市と子どもと学力向上を目指して、相互に協力し、地域の人材教育や地域社会の発展に寄与することを目的として、連携協定を締結しました。市長や教育長がアバター姿でメタバース上でのデモに参加し、地元の小学生と会話をするなど仮想空間でのコミュニケーションの実演を行いました。西海市メタバースコース内では、日富明男教授(マネジメント工学コース)が西海市内の小学4年生及び中学1年生を対象とした「ひなた算数・数学教室」で、子供たちに楽しい算数・数学の授業をする学習イベントを開催しました。



#### 『わたしの町はっけん』 日見小学校(10月12日)

生活科「わたしの町はっけん」の学習の一環として、日見小学校の2年生が来校しました。大学について、「長総大を知っていますか?」「小学校と大学の同じところは?」など、スライドを使ってわかりやすく紹介し、大学教職員の仕事や研究などについて、Q&A形式で学んでいただき、その後は、大学事務局へ案内し、実際に仕事の様子を見学していただきました。



#### 青少年のための科学の祭典 2023(10月14日・15日)

長崎市科学館にて、大学や教育機関の関係者などが企画した科学の実験観察、工作、体験ブースが25設けられ、本学からは「ロボットプログラミング」や「船舶工学コース」の展示などを通して、子供たちに科学の面白さや不思議さを体験してもらいました。スタッフとして、船舶工学コース、知能情報コースおよび機械工学コースの学生が参加しました。



# 講演会

#### 世界の先端技術セミナー 『ながさき半導体』(11月4日)

出島メッセ長崎にて、セミナーおよび県内の半導体関連企業の製品と大学研究紹介の展示、企業の若手社員や大学生のポスターセッションをイサハ電子(株)と共同で開催しました。様々な世代(理系分野の楽しさを伝え、半導体人材の育成に繋がる取組として、また、地元長崎の先端半導体技術を通して大学・企業による地域貢献を目指しています。本学からは、「変貌する半導体技術」集積回路から集積チップレットへ」と題して、小柳光正客員教授が基調講演を、「人間とコンピュータをつなぐ半導体技術」と題して、清山浩司教授(電気電子工学コース)が講演をし、ソニーセミコンダクタマニファクチャリング(株)の松野知之氏、京セラ(株)の仲川彰二氏、イサハ電子(株)の太田雄司氏にもご講演いただき、330名を超える方々にご参加いただきました。盛会でした。(主催:長崎総合科学大学、共催:イサハ電子株式会社、後援:長崎県、諫早市、長崎県産業振興財団、長崎商工会議所、IEEE PELS Fukuoka Chapter (令和5年度長崎県次世代基幹産業育成事業費補助金を活用して実施))



#### 令和5年日本船舶海洋工学会 秋季講演会 (11月27日、28日)

「令和5年日本船舶海洋工学会 秋季講演会(実行委員長:古野弘志准教授(船舶工学コース(以下「船舶」という。))、常任幹事:石川暁教授(船舶))が出島メッセ長崎にて開催され、本学からは、影本浩教授(船舶)、松岡和彦教授(船舶)、藤田謙准教授(建築学コース)がそれぞれ講演を、工学研究科修士課程生産技術専攻2年 瓜生司さん(著者:瓜生司さん、古野弘志准教授、野瀬幹夫名誉教授)がポスター発表を行いました。講演のほか、国際セッション、オーガナイズドセッションや新しい試みとして講演会に参加する学生を対象とした懇親会などが開催されました。(主催:公益社団法人日本船舶海洋工学会)



#### 建築家・百枝優 「気配をつかまえる」(12月1日)

長崎県美術館にて、若手建築家として活躍中であり、長崎出身の百枝優(ももえだ・ゆう)氏をお招きして公開講演会を開催しました。周辺環境に溶け込む普遍的な要素を独自の解釈で建築空間に取り込んだら礼拝堂や葬祭場などの集会施設、店舗・宿泊施設などの商業空間、会場構成まで規模も用途も異なる多様なプロジェクトについて講演していただきました。(共催:長崎総合科学大学地域科学研究 所 公益社団法人 JIA九州支部長崎地域会)





# 特集

工学部工学科  
医療工学コース

国家試験対策・  
就職対策120%サポート  
2023年は研究にも挑戦!!

## 臨床工学技士国家試験 受験対策

完全バックアップ体制

本村 政勝コース長/医師(医学博士)  
川添 薫教授/臨床工学技士(博士:医学)  
土居 二人講師/臨床検査技師・臨床工学技士(博士:医学)  
池 浩司講師/臨床工学技士(工学修士)  
清水 悦郎助教/臨床工学技士、ME1種(工学修士)

見せてやれ 底力!!



知力!



合格率  
100%  
%

統一模試も  
バッチリ回答!

本コースはこれまで多くの臨床工学技士の免許取得者や他大学では在学中に取得する学生をあまり見かけない、第1種ME技術実力検定試験の合格者を多数輩出してきました。講義を行う教員は全員医療系の国家資格保持者であり、各教科の専門家でもあります。そのため国家試験だけでなく、医療情報技師、第2種及び第1種ME技術実力検定試験に関する内容についてもその場で聞ける環境になっています。

Close-up  
People

地域を照らす人たちへ

私は4年次から研究に力を入れています。実験や学会へも積極的に参加し、日々医療機器についての新しい知見を得ることができ、忙しいながらも充実した大学生活を送っています。1~3年次では医学や工学の基礎を固め、資格取得や就活準備などを行います。4年次からは自分の将来と向き合い、就職活動を行う生徒が大半です。私は現在、行っている研究内容を社会人になっても生かしていきたいと思える企業就職を選びました。高校生の皆さんは将来の夢や目標を見据えて進学先を決めていますか?受験生においては進学先を決めるということは人生の分岐点といっても過言ではないと思います。大学生になってから将来の夢を決めるのもいいと思いますが、自分が「やってみよう!」と思える分野を見つけておくとなかなかの職業に出会え、さらに専門的な分野を知ることができると思います。医学並びに医療工学の分野においては常に新しい情報が追加され、それに比例して医療機器も進化を遂げていきます。その中でも医療従事者や患者さん、そのご家族にとって安心安全な医療を提供するために必要不可欠な職業である臨床工学技士や医療機器の知識を身に付けた人材は社会でも大きなアドバンテージになるのではないのでしょうか。将来、医療に携わる仕事をしてみたいと考えている高校生の皆さんに少しでもこういう職業があるのだなと思っていただけると幸いです。後悔のないよう、部活や勉強、今しかできないことをたくさん楽しんでください。

(工学部工学科 医療工学コース4年 高田 奈菜実さん)

医療工学コースは、3年次で選択するプログラムで履修講義が異なっており、私は臨床工学プログラムを選択し、臨床工学技士になるための講義を履修しています。現在は、実習判定試験に向けて勉強を行っています。臨床工学技士の実習に行くための判定試験が3回あり、この判定試験での合格点は180問(170点満点年度によって異なる)ある中で概ね100点です。合格すると来年度の8月から9月に行われる病院実習を履修し、実際に病院へ行って実習経験を積みまます。実習の単位が無事取得できると、3月初めの週の日曜日に実施される臨床工学技士国家試験の受験資格を得ることになります。その後、国家試験に向けての学習を積み重ね、国家試験を受験します。この国家試験に合格することで晴れて臨床工学技士として働くことが出来ます。ここまで

が私の考えている将来の展望であり、現在の私の将来の希望としては臨床工学技士として病院に勤務し働くことです。(工学部工学科 医療工学コース3年 白濱 武琉さん)

### POINT 01

最新の傾向に合わせた講義!



臨床現場では、日々新しい技術や治療方法が導入されています。それに伴って毎年少しずつ国家試験の傾向も変化していきます。医療工学コースでは教員が最新の傾向を理解したうえで講義を行っています。

### POINT 02

難問!工学系科目を集中解説!



本学には国家試験に出題される工学系の分野に強い教員が多数在籍しています。そのため全国的に苦手な学生が多い工学系科目を分かりやすく説明することができます。

### POINT 03

個別指導による苦手分野の克服!



同じ学生は一人もいませんので、毎年学年ごとに異なる苦手な分野が存在します。そのため国家試験の対策講義では、毎年その学年に合わせた教材を作成し講義を行っています。

### 在学生 Voice



工学部工学科  
医療工学コース4年  
西野 有希さん

私は熊本県の高校を卒業後、長崎総合科学大学に入学しました。最初は初めての一人暮らしで不安なことも多かったですが、すぐに友達もできて大学生活にも慣れることができました。1、2年生の時は人体に関することや電気などの工学的な教科を学び、3年生からは医療機器に関する専門的な教科が多くなりました。4年生になってからは、毎日、国家試験に向けて勉強をしています。模擬試験の後は間違えた問題や苦手な分野の問題を重点的に勉強するようにしています。今年、熊本県の朝日野総合病院に内定を頂いたので、卒業後は地元の熊本に戻り、大学で学んだ知識や技術をもとに患者さんに寄り添える医療従事者になりたいと思います。

### Topics1

研究にも力を入れています!!

第18回九州・沖縄臨床工学学会で、「閉鎖式気管吸引カテーテルにおけるフラッシュ時の垂れ込みについて~最新式カテーテルでの追加研究~」(宮原 龍星さん(医療工学コース4年(写真左)),山下 梓輝さん(工学研究科修士課程電子情報学専攻1年)、江崎 敬太さん(同コース3年)、池 浩司講師、土居 二人講師)と題して発表した演題が、最優秀学生演説賞を受賞しました。



### Topics2

就職対策もバッチリ!

資格取得だけでなく就職のサポートにも力を入れています。履歴書チェック、面接練習、就職相談はもちろん、年に3回行われる就職相談会には九州県内から病院施設や企業の皆様が集まります。



### Topics3

他大学にはない  
アットホームな環境。

医療工学コースはアットホームな環境で、24時間!勉強や研究に取り組むことができます。教員と学生との距離が近く、いつでもどこかの研究室で学生の笑い声が聞かれます。





# NEW COMMER

新たにスタッフとなった教職員を紹介します。 ④所属 ⑤趣味・特技 ⑥抱負など一言



ヘイズ ジャック リー  
HAYES JACK LEE

- ④ 附属高等学校
- ⑤ スポーツ観戦、読書
- ⑥ 9月から英語の先生として勤めており、わからないこともたくさんありますが、楽しくてわかりやすく指導をするように頑張りたいと思っています。



まつおか かずお  
松岡 和生

- ④ 共通教育部門教職課程
- ⑤ 趣味は旅、街歩き、裏路地歩き
- ⑥ 専門は心理学。実は理工系とも親和性の高い学問分野です。学生には心理学の楽しさとその応用可能性を伝えていきたいと思っています。



むらやま さとし  
村山 聡

- ④ オープンイノベーションセンター事務局
- ⑤ サッカー観戦
- ⑥ 学生の皆さんが快適にキャンパスライフを送ることができるようサポートしていきたいと思っています。

## 学校法人長崎総合科学大学「未来創造寄付金」

本学が教育や研究に力を入れ、更に発展するための資金の獲得を目的に、「学校法人長崎総合科学大学 未来創造寄付金制度」を平成27年度に創設しました。皆様から頂きました寄付金は、学生のための教育環境の充実、教育研究環境の整備などに有効に活用してまいりますので、趣旨をご理解の上、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（寄付のお申し込み・お問い合わせ）

長崎総合科学大学 財務係 未来創造寄付金担当 / TEL.095-838-5118 FAX.095-839-0584 E-mail mkifu@NiAS.ac.jp

## ご寄付を賜り、深く感謝いたします。《寄付者一覧》

（令和5年6月1日～令和5年11月30日）

### 【企業・団体寄付者】（敬称省略）

伊藤鉄工造船株式会社	株式会社正清海運	長崎船用品株式会社
稲益造船株式会社	株式会社永木造船鉄工所	長崎造船株式会社
運上船舶工業有限公司	株式会社ホーセイ	中島ノズル株式会社
扇精光ソリューションズ株式会社	株式会社ライト建築設計事務所	日本海洋産業株式会社
株式会社井筒造船所	九州教具株式会社	富貴汽船有限公司
株式会社白杵造船所	久保工業株式会社	前畑造船株式会社
株式会社エス・イー・エー創研	興亜産業株式会社	向島ドック株式会社
株式会社沖新船舶工業	西海みずき信用組合 早岐支店	山川造船鉄工株式会社
株式会社篠崎造船鉄工所	西部環境調査株式会社	有限会社セイコウ
株式会社十八親和銀行 地域振興部	東洋造船鉄工株式会社	

### 【個人寄付者（芳名希望者）】（敬称省略）

青柳 圭介	上田 孝次	小泉 裕	高橋 眞司	馬場 英雄	御厨 巧司
蘭 純義	白井 寛	御所 健剛	高橋 伸也	原田 冊恵	三宅 隆司
飯田 猛	浦上 聡	菰田 照雄	田窪 秀道	日野 義幸	宮崎 敏英
伊藤 明	江原 伸茂	齋藤 俊一	田橋 良雄	淵脇 文雄	村上 健夫
伊福 彰	大場 登	齋藤 弘貴	辻山 眞弓	古野 弘志	村上 昭憲
今井 由幸	小川 泰生	澤井 正勝	綱木 昭司	細川 昭夫	本村 政勝
井料 伸一郎	奥村 典男	塩見 和弘	長島 芳孝	本間 泉	山下 英明
岩永 忠康	尾崎 節子	白垣 勉	中野 洋子	俣野 善治	山村 敏雄
岩永 ツユ子	加来 栄蔵	田頭 慎一	野口 耕	松元 孝市	山本 弘道
岩本 豊	川崎 薫	高田 和賛	蜂谷 博	松本 浩	吉田 勝久

# NiAS Topics

NEW

## 「新・教育プログラム」

専攻コースを越えた教育プログラム  
未来を創造する。

総合情報学部  
マネジメント工学コース  
経営情報システムプログラム

総合情報学部総合情報学科マネジメント工学コースにおいて、「経営情報システムプログラム」を開設しました。このプログラムは、企業経営や組織運営の現場が抱える様々な課題の解決を、情報技術(IT)とデータ活用の側面から支援できる人材の育成を目指します。そこでは、プログラミング、データベース、ネットワーク、Webデザインおよびデータ処理の基本知識と技術の上に、ソフトウェア開発、Webアプリケーション開発及びデータサイエンスや統計分析の応用知識と技術を、実際の現場を想定しながら学んでいきます。

NEW

## 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度は、学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、それを適切に理解し活用する基礎的な能力(リテラシーレベル)や課題を解決するための実践的な能力(応用基礎レベル)を育成するための数理・データサイエンス・AIに関する知識及び技術について、体系的な教育を行う大学等の正規の課程(教育プログラム)を文部科学大臣が認定及び選定して奨励するものです。本学においては、令和5年度に、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度のリテラシーレベルと応用基礎レベルについて認定を受け、全学の学生がリテラシーレベルの知識と技能※1を、総合情報学部の学生においては、応用基礎レベルの知識と技能※2を修得することができます。

※1: 修了要件科目のうち、必修科目を含む、合計4単位以上を修得すること。

※2: 修了要件科目のうち、必修科目を含む、合計14単位以上を修得すること。



▲詳細はこちら



## 第9回学生ものづくり&アイデアコンテスト



初めて見物した長崎くちの曳物とNiAS夢工房でロボットを製作してきた経験から曳物をロボット化させるアイデアを思いつき、私たちのアイデアとして、今回のコンテストで発表した結果、長崎新聞社賞を受賞することができました。

私はより良いものを作ることを心掛けて、ものづくりを続けてきました。アイデアを形にするための技術を身に付けることや試行錯誤して作り続けることなど、自分にできる努力を続けています。これからもこの思いで、誰かの不便さや問題の解決に役立てるものを作りたいと考えています。ものづくりを続けていき、来年度のコンテストで金賞を取れるよう頑張っていきます。(総合情報学部総合情報学科知能情報コース 3年 森 柔磨さん)

## 長崎県警と啓発チラシを製作 ~防げ!フィッシング詐欺~



私たちNiCP(ニクパ: NiAS Cyber security Patroller)はサイバーパトロールによりインターネット上の違法情報・有害情報の発見などを通じて社会貢献活動を行っています。この活動ではサイバー空間で実際に起こっている「闇バイト」などの「見えない犯罪」を少しでも抑制することを目指し、頑張っています。さらに私たちは新たな活動として、長崎県警察本部サイバー犯罪対策課の方々と協力し、フィッシング詐欺被害防止のためのチラシを作成しました。このチラシではフィッシング詐欺のサイトを見分けるポイントなどを組み入れ、より強く伝えたい部分は素材の透明度を変えるなどの工夫を行っています。このチラシを1人でも多くの人に見てもらい、犯罪を未然に防ぎかけに繋がればと思います。(総合情報学部総合情報学科知能情報コース 4年 西田 武史さん、中橋 歩夢さん)

## 外国人による日本語弁論大会 最優秀賞(「靴下にジャガイモ」)



2023年10月14日、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館で「第15回~語り合おうin Nagasaki~外国人による日本語弁論大会」が開催され、私は「靴下にジャガイモ」と題して、スピーチを行い、運良く、最優秀を受賞しました(去年は惜しくも第二位でした(笑))。

長崎の友達を作りたいと思い、始めたのが長崎弁の学習でした。そのスタートが「靴下にジャガイモ」と言う方言で、かわいい長崎弁の魅力で、私の長崎弁の実力はどんどん上がり、それに伴って、長崎での友人も増えました。外国人に向けて、日本語が上達できるきっかけとなる日本語弁論大会を開催していただき、本当に長崎に感謝します。また、大学での留学生活に寄り添い、いつも優しく導いてくださった先生方に感謝します。

今回の賞は、これからの私の日本での活動について「頑張ろう」という応援だと思いつきながら前に進みます。(工学部工学科機械工学コース 4年 張 琨珠(チャンジュン)さん)



# 附属高等学校ニュース

## 第102回 全国高校サッカー選手権大会 県大会で優勝!

～夏のインターハイ第3位の国見高校を破り、2年ぶり9回目の選手権へ～



第1シードの本校チームは3回戦からの登場となり、3回戦で島原高校を10対0、準々決勝で創成館高校を5対1で退けました。準決勝の海星高校戦は大接戦となり、後半1点を先制されますが、アディショナルタイムで追いつき、延長戦でも決着がつかず、最後はPK戦を6対5で勝ち抜きました。決勝戦は、夏のインターハイで3位となった国見高校との対戦となり、3対1で快勝し、2年ぶり9回目の優勝を飾って、全国高校サッカー選手権大会への切符を手に入れました。



監督/定方 敏和 (本校 地歴・公民科 教諭)

県大会ではたくさんのご声援を賜りありがとうございました。県大会優勝は、高総体敗戦後、選手たちが苦しい時を乗り越え、力を付けた結果であり、選手たちの努力の賜物です。チームの結束力が芽生え、全員の取り組む姿勢が変わってきたことも大きな収穫でした。

今回、長崎県代表を勝ち取り、全国大会のチャレンジ権を得ることができ、歴代の卒業生が培ってきた伝統を引き継ぐことが出来たことは、チームにとって大きな収穫となりました。



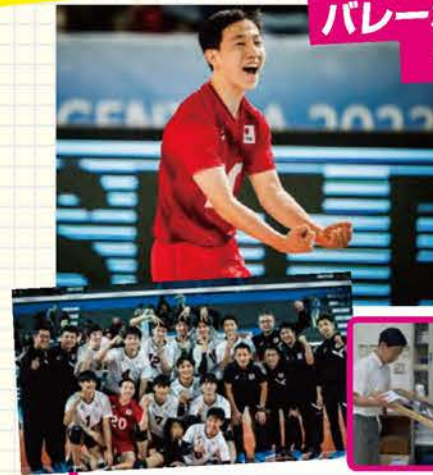
主将/平山 零音 (3年生 川崎市立大師中学校(神奈川県)出身)

県大会ではたくさんの応援ありがとうございました。今年は、新人戦、高校総体で優勝できず、無冠だったので、その悔しさを胸に日々練習に励んできました。今大会は必ず優勝したいという思いが、どのチームよりも強かったと思います。そのおかげで、県大会ではチーム一丸となって戦い抜くことができ、優勝することが出来ました。



# 「進化し続ける総附。」

## バレーボール部：塩塚修世 (3年主将) U19日本代表に選出 世界選手権(8/2～11 アルゼンチン)でベストディガー賞



塩塚選手から、世界選手権で使用したユニフォームが学校に寄贈されました

九州・全国大会にすら出場したことがない私にとって、今回の経験は驚きの連続でした。日本代表がデータを駆使していること、海外の同年代に想像以上の選手がいることなど、私のバレーボール観が180度変わった1か月でした。当初は、世界で戦えるとは到底思っていませんでしたが、招集された以上はやるしかないと感じていました。毎日、やらなければいけないこと、直すべきところ、チームの戦術、チームのきまり、一日の振り返りをノートに書き続けました。すぐにできること、できないことがありましたが、周囲に迷惑をかけないように必死に努力しました。結果的に、リベロとして全試合に出場し、ベストディガー(スパイクレシーブNo.1)にもなることができました。だれもができるわけではない貴重な経験に大変感謝をしています。

## 科学技術部 ハイスペックの ゲーミングPC20台設置

### 科学技術部 水中ロボコン in JAMSTEC 全国準優勝!



8月26日・27日、横須賀市で開催された「水中ロボコン in JAMSTEC」において、岩永龍空さん(3年)・瀧下天空さん(3年)・中村着太さん(3年)・永山健介さん(2年)が見事に全国準優勝を成し遂げました。大学の七條先生から3年間ご指導いただいた「確実に動くロボット」は、大会で障害物エリアも確実に動き、大会初の海藻森林エリアからの缶回収を達成しました。

科学技術部ではゲーミングPCなど、20台を超える機器を設置し、日々練習に励んでいます。その中でも、半数以上の機器はパーツから選んで組み上げた自作PCです。ただ与えられた機器を使うだけでなく、PCの構成や、ネットワークの構成などを学ぶことで、トラブル対処能力も身に付けています。今年度は高校生県大会優勝2回、U20大会で準優勝と着実に実績を積み重ねています。

### 第1回長崎県eスポーツ連合杯 高校生フォールガイズ部門



私が、参加者が30人を超える大会で優勝できた大きな勝因は、部活動の環境にあると思います。器材が充実しており、大会前は、PCを使ってみんなで勝ち抜き戦を行うなど充実した練習を行い、自信をもって大会に臨むことができました。

### 2024佐賀国スポ・リハーサル大会 少年男子420級で第3位!

9月15日(金)～18日(月)、唐津市ヨットハーバーにおいて、「2024佐賀 国民スポーツ大会」リハーサル大会として「2023日本セーリング選手権大会」が開催されました。本校3年生ペア(梅崎賢成・伊藤一成組)が少年男子420級において、第3位に入賞しました。



## 体育祭9月10日



令和5年9月10日(日)、秋晴の中、「第42回体育祭」が開催されました。今年度から入場制限をなくし、昨年同様全日開催で行うことができました。今年は、色別Tシャツの色を少し変えてみました。また、バックプリントのデザインは、本校美術部2年の宮崎まるんさんの作です。「NIAS」を「ニ・アース」と読み、「アース」は地球で、中央にある「I」の文字は人に見立てたものです。



新しい試合着が到着しました。今年はこちらで勝負します!!



新しい試合着が到着しました。今年はこちらで勝負します!!

## 文化祭9月22日



9月22日(金)、「文化祭」を開催しました。午前中は体育館でのステージ上演。先生方による漫才、和太鼓、劇、ダンスなどバラエティに富んだ内容でした。午後からは、高校校舎に会場を移し、お化け屋敷や作品展示などを楽しみました。



写真:ジャック先生(右) ダニー先生(ALT)(左) 9月からこの学校に英語の先生として動いています。わからないことがいっぱいありますが、周りの先生方のおかげで少しずつ慣れてきています。外国語の勉強はとっても難しいですが、楽しくてわかりやすく英語の指導をするように頑張りたいと思っています。

## 地域ビジネスコース

### 「N7WAY」 「N7WAY」とは?

高大一貫教育システム。今までの普通科、工業科、商業科などの枠組みを超え、予測不可能な時代を見据え、多様性の視点から創造性を構築する次世代型キャリア教育  
地域ビジネスコースでは、積極的な校外学習や実践的な学びをとおして、地域社会に貢献できる人材を育成することを目標としています。

日々の学習や「進路探究」の時間等を通じて自らの将来について深く考え、また、社会で活躍する様々な人と積極的に触れ合うことで、進路意識をさらに高めていきます。企業訪問や実地研修など社会での実体験を数多く行うことで、自らが社会に出て必要な知識や技能を実感し、高校での学びにつなげていくながら日々の学習に取り組んでいます。

